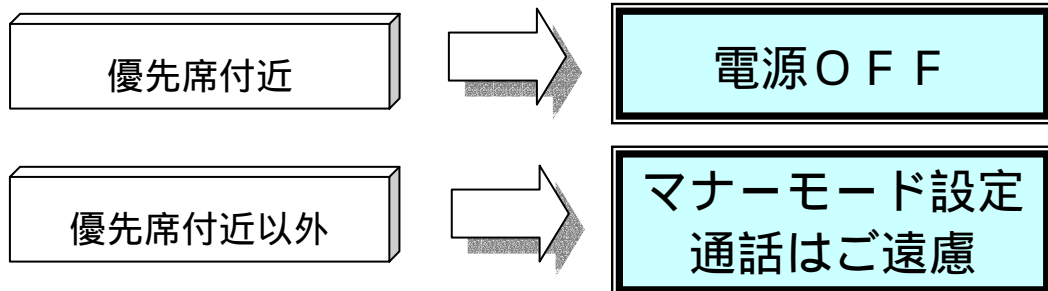


## 車内における携帯電話マナーのご案内の統一について

車内での携帯電話マナーのご案内については、これまで各鉄道事業者で内容が異なっておりましたが、このたび、関東17の鉄道事業者では、ご案内の内容を統一することになりました。

具体的には、医療用電気機器をご使用のお客さまに安心してご利用いただくために、車内に設置の優先席付近では電源をお切りいただき、優先席付近以外では、マナーモードに設定の上、通話をご遠慮いただくようご案内してまいります。

### 1 新しいご案内の内容



優先席の設置場所については、各鉄道事業者により異なります。

### 2 実施時期

2003年9月15日(月)以降各鉄道事業者で準備し、実施してまいります。

### 3 今回実施する鉄道事業者(15社局)

JR 東日本、東武、西武、京成、東急、京急、営団地下鉄、相鉄、新京成  
都営地下鉄、北総、東葉高速、東京臨海、東京モノレール、埼玉高速  
既にこのご案内を実施している鉄道事業者(2社)京王、小田急

### 4 共同ポスターについて

駅貼ポスターを17事業者で作成し、掲出いたします。

2003年8月29日

**共同発表資料「車内における携帯電話マナーのご案内の統一について」  
に関する参考資料**

東京急行電鉄株式会社

本日、当社を含む関東の17鉄道事業者で共同発表いたしました資料「車内における携帯電話マナーのご案内の統一について」に関し、当社の取り組みの詳細について以下の通りお知らせいたします。

1. 車内携帯電話マナーのご案内の変更について

2003年9月15日(月)から、車内における携帯電話マナーのご案内を次の通り変更します。

(1)変更後

優先席付近では電源をお切りいただき、それ以外ではマナーモードに設定の上、通話をご遠慮いただく。

優先席付近とは優先席およびその周辺のつり革や手すり付近を指します。

(2)変更前(2000年10月16日から実施していたもの)

偶数号車では電源をお切りいただき、奇数号車ではマナーモードに設定の上、通話をご遠慮いただく。

(3)変更理由

他社線との相互乗り入れなど鉄道のネットワーク化が進む中、車内携帯電話マナーのご案内についても、お客さまに分かりやすくすることが重要と考え、関東の各鉄道事業者がご案内を共通化するのに合わせ、変更するものです。

2. 優先席の増設について

車内携帯電話マナーのご案内の変更と同時に、優先席の増設を行います。これまで優先席は各車両の車端部に1カ所(3席)設置していましたが(一部の車両を除く。)、今後はその対面の座席も優先席とし、各車両2カ所(6席)に増設します。(車いすスペースなどを設置している一部の車両を除く。)

以上